

がじまる



中部徳洲会病院
ホームページ



中部徳洲会病院
Instagram

全九州バレーボール総合選手権大会優勝 『大会 22 連覇』

- 中部徳洲会病院 ☎ (098) 932-1110
- 北谷病院 ☎ (098) 936-5611
- ハンピークリニック ☎ (098) 926-3000
- 与勝あやはしクリニック ☎ (098) 983-0055
- よみたんクリニック ☎ (098) 958-5775
- 新都心クリニック ☎ (098) 860-0755
- ソフィアクリニック ☎ (098) 923-2110
- おきなわ徳洲苑 ☎ (098) 931-1215
- グループホーム美ら徳 ☎ (098) 931-1223
- イーストテラスライカム ☎ (098) 923-2567
- ちゅうとく訪問看護ステーション ☎ (098) 939-9766
- ちゅうとく居宅介護支援事業所 ☎ (098) 939-9768
- 宮古島徳洲会病院 ☎ (0980) 73-1100
- 石垣島徳洲会病院 ☎ (0980) 88-0123



第 70 回全九州バレーボール総合選手権大会優勝

中部徳洲会病院 バレーボール部



Organization Accredited
by Joint Commission International



Japan Medical service Accreditation
for International Patient



Japan Council for Evaluation of Postgraduate Clinical Training

医療法人徳洲会 中部徳洲会病院 地域医療連携室広報
所在地 〒901-2393
沖縄県中頭郡北中城村字比嘉801番地
☎(098)932-1110(代) / FAX(098)931-9595(代)
ホームページ <http://www.cyutoku.or.jp>
E-Mail daihyo@cyutoku.or.jp

2025年度初期臨床研修医 紹介



奥 治輝 医師

私は4月から中部徳洲会病院で初期臨床研修をスタートさせました。全国から集まった仲間とともに、沖縄の地で医師としての第一歩を踏み出せることに、大きな期待と責任を感じています。

中部徳洲会病院は、地域医療の中心として多くの患者さんを受け入れている病院です。救急対応から慢性疾患、在宅医療に至るまで幅広い症例に触れられる環境は、研修医にとって非常に貴重であり、実践的な学びを得られる場だと感じています。

地域医療においては、病気そのものだけでなく、患者さんの生活環境や社会的背景にまで目を向ける姿勢が大切。私は、この2年間の研修を通じて、医学的知識や技術だけでなく、患者さん一人ひとりの人生に寄り添い、その人らしい生活を支える医療を実践の中で学んでいきたいと考えています。

また、地域の皆さまにとって身近で信頼される存在となれるよう、患者さんやご家族との丁寧な関わりを大切に、看護師をはじめとした多職種との連携にも積極的に取り組んでまいります。

限られた医療資源の中でも最善を尽くし、地域社会に貢献できる医師へと成長できるよう、日々の研修に真摯に取り組んでいきます。



吉田 真人 医師

ご縁があってこの春から、研修医として勤務することになりました。福岡出身の私が、沖縄という土地の“人柄”にとっても惹かれて、『沖縄で働きたい、島の医療に貢献したい』という気持ちが強くなり、海を渡ってこることが

できました。病院見学で、研修医の先生方が自らの判断でテキパキと仕事をする様子をみて、私もここで知識・技術を身につけ、一人でも多くの患者様を助けたいと憧れました。印象的だったのは、職員の方々がみなさんとても優しいこと。とても働きやすいところだなと感じ、いろんな職種の方とコミュニケーションをとりながら良い雰囲気の中で仕事に邁進したいと思います。

中部徳洲会病院は非常に忙しくいろんなことを身体を動かしながら勉強できる、今の私には最適な環境であると感じています。自分の医師としての一歩をスタートできる環境が、こちらの病院でよかったです。

何も分かりませんが、目の前のことに全力で取り組み、地域の医療の為に微力でも力になれることを目標に頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。地域の皆さまにいろいろなことを教わりながら、自分なりにできることを全力でやってまいります。



高橋 一輝 医師

私が、これから徳洲会の一員として働くに際し、徳洲会の理念である「いつでも、どこでも、だれもが安心して最善の医療を受けられる社会」を実現するための一助となれるよう、精一杯努力したいと考えています。この理念のもとに働くことで、医師としての成長はもちろん社会貢献にもつながると信じています。

私の目標は、研修医として2年間でプライマリケアを習得し、患者さん一人一人に対して確かな医療を提供できる医師となることです。プライマリケアは、地域医療の基盤であり、診断・治療の基本を学びながら、患者さんとの信頼関係を築く大切さを実感できる機会だと考えています。2年次に予定されている離島研修は、より一層自分の力が試される場だと感じています。離島研修に対する事前準備をしっかりと行い、全力で取り組みます。

最後に、研修生活は非常に忙しいものになると思いますが、私はこの2年間がとても大切な時期であると考えています。この期間にしっかりと学び、基礎を築くことが、今後の医師人生において大きな力となると確信しています。中部徳洲会病院での研修を通じて、患者さんや地域の方々に信頼される医師を目指し、精一杯取り組んでまいります。



志田原 睦 医師

在学中、レジナビ東京で研修医の先生や研修担当の先生方から医療に対する熱い思いを聞き、先生方の働く様子を実際に肌で感じたいと思い、病院見学を行いました。病院の雰囲気や研修医の先生方の主体的に動く姿、

病院全体が研修医を育てようとする環境が印象的でした。

私は小児科希望であることから、後期研修では成人を診る機会が減るため、初期研修では幅広い視野を持って学びたいと考えています。多く

の症例を経験することが最大の学びであると考えていたので、小児から高齢者まで幅広く症例を経験できる当院での研修が最適であると確信しました。様々な職種の方々と協力し、コミュニケーションを大切に、自分にできることを確実に、丁寧に行おうと思います。先生方や他職種の方に報告・連絡・相談を適切なタイミングで行い、患者さんにより良い医療を提供できるように邁進します。

私事ですが、子育て中であり、愛媛から家族で沖縄に来ました。研修生活と併せて、自然豊かで温かい人柄に溢れる沖縄生活を思いっきり楽しみたいです（おすすめの食・場所・音楽をぜひ教えて下さい！）。ひとつずつ、地に足付けて頑張りたいと思います。



小粥 康平 医師

京都府の宇治市から来ました京都大学出身の小粥康平です。沖縄は旅行で来訪したくらいほとんど初めての地ですが、美しい自然や豊かな文化に触れながらこの地での医療に貢献できることを大変うれしく思っています。

私のモットーは ALL IN & ALL OUT です。全てを賭して全力を出し切ることに自分のバリューはあると考えています。初期研修医として、専門知識を深めるだけでなく、人と人とのコミュニケーションを大切に、患者さんの気

持ちに寄り添った医療を提供したいと考えています。そのためにここで先輩方からたくさんのことを学びたいです。

これからの研修期間を充実させるために、日々謙虚な姿勢で取り組み、粉骨砕身、努力を惜しまない覚悟です。沖縄での素晴らしい経験を通じて、自分自身の成長を実現するとともに、多くの人々の健康に貢献したいと強く願っています。

少しだけ字数に余裕がありますので簡単に趣味の話をしたと思います。私の趣味はラグビー・山・海（スピアフィッシング）・生き物・料理と手広くやっています。特にラグビーはかなり打ち込んだものでここ2年くらいは海外10人制大会を中心に活動しています。本稿執筆中もマニラで10sの試合中です。



小野 桂太郎 医師

この春から当院で、初期研修として勤務する小野桂太郎です。

大分県出身で北九州市にある産業医科大学を卒業しました。

地元の小さな診療所で医師をしていた父の姿を見て、私も父のように地域の患者さんひとりひとりに寄り添うことのできる医師になりたいと考え医師を目指しました。

初期研修を行う病院を探すにあたって様々な病院を見学しましたが、5年生の時に中部徳洲会病院を見学した際、研修医の先生方が主体的に

研修を行なっている姿や研修医に対し、上級医の先生方が丁寧に指導されている姿を見て中部徳洲会病院で研修することで自分が理想とする医師像に近づけると考え、当院で研修することを決意しました。

研修にあたり、常に学び続けるという意識を持ち優秀な同期と切磋琢磨し精進したいと思います。また、どんなに忙しい環境であっても常に患者さんの事を最優先に考え研修を行いたいと思います。

未熟な私ですが医療関係者の皆様、地域にお住まいの皆様、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



松浦 しほか 医師

大学の実習を通じて地域医療の重要性を学び、様々な主訴を抱える患者さんを診る中で、専門の枠を超えて診察できる医師の必要性を強く実感しました。特に高齢化が進む現代では、臓器別の専門性だけでなく総合的な視点と判断力が求められ、さらに急変する入院患者の対応など、迅速な判断と柔軟な対応力も必要だと感じました。こうした医療の現場で適切に対応できる医師を目指し、研修医としての2年間を過ごしたいと考えています。

当院を見学した際、研修医が主体となって救急診療を行う姿に衝撃を受けました。他の病院と比較しても研修医の責任の大きさは圧倒的であり、実践的な環境であると強く感じたことを覚えています。病棟では、研修医が患者の全身管理を主体的に行い、診断から治療、退院調整まで関わる。さらに離島・へき地研修では、医療資源が限られた環境での診療を経験できる。限られた選択肢の中で最適な治療を考える力を養える点に大きな意義を感じました。

医師国家試験を終え、いよいよ念願の研修医生活が始まります。多忙な環境の中で誰よりも多くの患者を診ることで、自分を鍛え上げ、自信を持って患者と向き合える医師を目指していきたいです。

当院を見学した際に、研修医の先生方が診察から治療までの過程を自ら考え、主体的に判断を下している姿を拝見しました。こうした決断力を身につけるためには、熱心に指導してくださる先輩方や指導医の先生方のもとで



霜上 遼太郎 医師

学びつつ、自ら積極的に知識や技術を吸収する姿勢が必要だと感じました。同時に、こちらで研修を行えば、主体的に考えながら学び、確実に成長できると強く確信しました。

また、私は初期研修のうちに幅広い症例を経験

し、多くの学びを得たいと考えています。二年間の研修を通じて、できるだけ密度の高い経験を積み、臨床医としての基盤を築きたいと考えました。特に二年目の離島研修では、主治医として自信を持って治療にあたることが求められます。そのためには、なるべく多くの症例を経験し、それらを体系的に整理しながら自分の中に落とし込んでいくことが重要だと考えています。研修を通じて、自分がどのレベルに達するべきかを常に意識しながら、学びを深めていきたいと思います。

未熟な私がこの環境で自分がどの程度やっつけられるか不安ですが、患者様のことを第一に考えながら、先生方のご指導のもとで大きく成長できるように全力を尽くしたいと思います。

今年度 当院で始めて歯科研修医を受け入れました！



宮里 和也 医師

を積みたいという強い希望があり、当院が今年から口腔外科の研修を始めると知り、志望しました。

当院は、働きやすい環境が整っており、さらに、大学病院での研修よりも多くの患者さんを診察

家族が医療従事者であり、幼少期から医療に関心を持ち、人を思いやる気持ちを職業にしたいと考えてきました。その思いを実現するために、医療の道に進む決意を固めました。

特に、地元沖縄で研修

できる点も大きな魅力です。

多くの患者さんと接することで、実践的なスキルやコミュニケーション能力を早く身につけることができると考えています。職員同士の連携も良好で、しっかりとしたコミュニケーションが取れていると感じました。

外来からの景色も美しく、恵まれた環境の中で働くことで、気持ちよく仕事に集中できると思います。

研修を通じて、より多くの経験を積み、これからの医師として成長したいと強く願っています。地域医療に貢献しながら、自分自身もスキルアップできるこの環境で、長く地域に根ざした医療を提供していきたいと考えています。



谷野 優葵 医師

かさを持って研修医を指導し、見守ってくださっている環境に大きな魅力を感じました。当院はハイパーな研修で知られており、当院で初期研修として勤務することで、多くのことを学び、貴重な経験を積むことができると考えまし

昨年の夏に当院を見学した際、研修医の先生方が救急科で主体性を持ち、迅速かつ的確に患者さんの処置をされている姿が非常に印象的でした。また、上級医の先生方やコメディカルスタッフの皆さんが、厳しさの中にも温

た。そして、活躍されている先輩方のように、患者さんに信頼される医師になりたいと思います。

2年間の研修は、私の医師人生の基礎を築く非常に重要な時間。まずはコミュニケーションを大切にし、医師として患者さんに寄り添う姿勢を身につけていきたいと考えています。患者さんやご家族の思いにしっかり耳を傾け、信頼関係を築くことができる医師を目指し、一つひとつの経験を大切にしていきたいです。また、将来の専門科を見据えながら、幅広い診療科において積極的に学び、精進してまいります。

これから多くの方々にお世話になり、ご迷惑をおかけしますが、研修医として役割を果たせるよう、一所懸命努力いたします。



比嘉 知新 医師

自分でも積極的に手技を学ぶことができる環境に魅力を感じました。また、大学の部活の先輩が当院で初期研修を終えていることも理由の一つです。1年間で救急の症例を1600件経験したと聞いて驚きを隠せませんでした。生まれ

私が当院の初期研修プログラムを志望した理由は多くの症例を勉強することができると思ったからです。医学部5年次に実習で循環器内科を回った際に、上級医の指導のもと腰椎穿刺を体験させていただきました。学生である

育ったここ沖縄の地で、体力のある若いうちに多くの症例をみて学習したいと願う自分にとり、当院で働くことが理想だと考えています。

2年間で、数多くの症例に出会える当院での研修を終えたら、患者さんに恐れることなく対応可能だと聞いております。自分もそうなれるように、上級医の先生方や2年生、同期や看護師さん、その他の方々和他職種連携をとりながら、日々ハードワークをしていきたいです！

● 日本内視鏡外科学会 ロボット支援手術プロクターに認定

5月1日に、消化器外科 鹿川大二郎医長が「daVinci Xi (ダヴィンチ Xi)」日本内視鏡外科学会 ロボット支援手術プロクター daVinci Xi (ダヴィンチ Xi) に認定されました。当院では消化器外科 内間恭武部長に続き2人目のプロクターになります。また同時に、内間部長は、新機種 da Vinci SP (ダヴィンチ SP)と、南部徳洲会病院が所有するhinotoriのロボット支援手術プロクターに認定されました。

今後とも中部徳洲会病院、南部徳洲会病院にて再先端の医療技術を駆使し患者様の健康と安心を第一に努めてまいります。



左：鹿川大二郎医長 右：内間恭武部長



ダヴィンチ Xi



ダヴィンチ SP

ロボット支援手術プロクター認定制度とは

ロボット支援手術は、消化器癌を含め多くの外科手術に応用されているが、内視鏡下の手術野で特殊な器具を用いて行う手術であり、高度な技術が要求される。この日本内視鏡外科学会ロボット支援手術プロクター認定制度は、日本内視鏡外科学会が、消化器・一般外科ロボット支援手術のプロクター（手術指導医）を認定し、円滑且つ安全なロボット支援手術の導入に寄与するよう制定するものである。

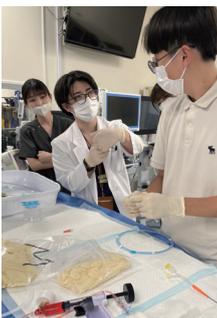
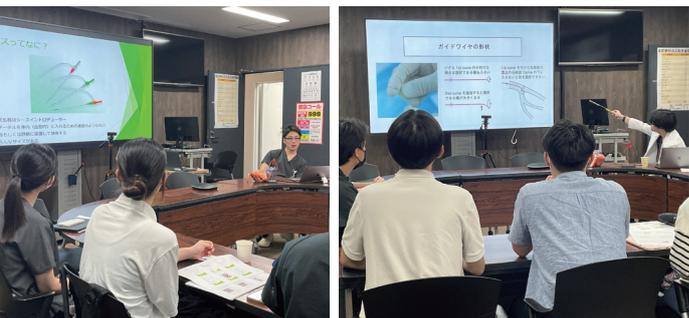
● 未来の医療への扉 — 医学生に深い学びを —

5月末、中部徳洲会病院で循環器ハンズオンセミナーを開催し、多くの医学生が参加。現役の循環器科医師の指導のもと、教科書だけでは得られない貴重な知識を学びました。

セミナーは、午前の座学と午後の実技体験の二部構成で、午前の座学では、当院の医師や全国の医師がオンラインで指導し、医学生は真剣に質問しながら学びました。午後は、シミュレーションモデルを使った実技練習を行い、知識を実践に生かしました。

このセミナーは、医学生と現役医師の交流の場となり、診療理解やキャリア意識の向上に大きく貢

献しており、参加者からは、「理解が深まった」「循環器内科を志望したい」といった声も寄せられています。今後も定期開催を目指し、内容を充実させていく予定です。



循環器ハンズオンセミナーとは、
 心臓や血管の病気の診断や治療を実際に体験しながら学ぶ研修会です。シミュレーションや医療機器を使って、実践的な技術を練習します。これにより、医師や医学生は教科書だけでは得られない実践的なスキルを身につけ、臨床での対応力を高めることができます。

● 中部徳洲会病院 看護師 国試対策勉強会を開催

5月24日(土)、中部徳洲会病院(沖縄県)で今年度1回目の『看護師国試対策勉強会』が1階の講義室にて開催されました。

当日は、看護師国家試験合格を目指す看護学校の1年生から社会人まで約50名が受講。科目は心臓血管外科と医療法で、講師は同院の伊波潔総長が担当しました。

心臓血管外科の講義では、ホワイトボードに心臓のイラストを描いて血管名や疾患名などを説明。特に出題頻度の高い問題を中心に解説しており、受講者からは「分かりやすく、とても勉強になった」「苦手分野だが先生の解説はすんなり頭に入ってきた」などの感想が聞かれました。また、医療

法では伊波総長が重要事項をまとめたオリジナルの資料が大好評で「過去の出題頻度などが細かくまとめられた資料をいただき、国試対策へのモチベーションが上がった」「勉強法まで聞けたのがとても良かった」といった声が多く、いずれも受講者満足度の高い講義となりました。

当院では2010年、当時院長だった伊波総長が看護対策の一環で同勉強会を企画・開催し、以降は毎年開催。コロナ禍で開催を見合わせた時期もあったが2023年より再開しています。

昨年は5月から11月まで月1~2回のペースで土曜日に行い、医師11名、看護師2名が講師を務め、全部で14科目(医療法、内科、外科、



心臓血管外科の講義を行う伊波総長



伊波総長オリジナルの医療法資料

心臓血管外科、整形外科、産婦人科、消化器科、呼吸器科、循環器科、脳神経外科、小児科、泌尿器科、老年看護、精神看護)の講義を行い、延べ286名の学生が受講しました。

今年も各科目を担当する医師の協力のもと、11月まで月1~2回のペースでの開催を予定しており、昨年以上の受講者を見込んでます。



真剣に取り組む看護学生達

● 第21回徳洲会カップ中頭地区小学生バレーボール大会開催

令和7年4月26日・4月27日の両日、沖縄市体育館を主会場に、第21回徳洲会カップ中頭地区小学生バレーボール大会を開催いたしました。この大会は『ちゅーぱーリーグ』、『チャレンジリーグ』の2部に分かれ、男女は分けられずに行うため男子チームと女子チームの対戦がある特徴的な大会になっています。

今大会、中頭地区小学生バレーチーム男女49チーム、約600名が参加。大会終了後には、当院バレー部によるバレー教室が6年生を対象に行われ、基本的な動きやパス、レシーブやスパイク等、実践を交えながら指導が行われました。今後も継続して大会が開催されるように努力し、地域貢献活動に力を入れていきたいと思っております。



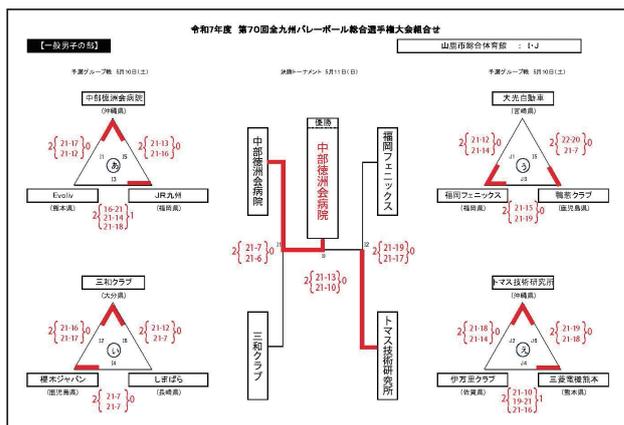
● 大会22連覇達成

令和7年度第70回全九州バレーボール総合選手権大会

5月10日(土)、11日(日)の両日、熊本県山鹿市で開催された全九州バレーボール総合選手権大会で、バレーボール部が予選、決勝の4試合全て2-0で勝利し優勝、大会22連覇を達成しました！初日の予選リーグ初戦では、序盤にミスが出て競る場面もありましたが、中盤以降は落ち着いて普段のプレイを取り戻し勝利。その後の予選2戦目、2日目の決勝トーナメントでも落ち着いた試合運びで勝利することができました。

今後も、努力を重ね日本一になれるようチーム一丸頑張りますので、宜しくお願い致します。

試合	対戦相手	カウント	スコア
予選リーグ			
初戦	Evoliv (熊本県)	2-0	21-17, 21-12
2戦目	JR九州 (福岡県)	2-0	21-13, 21-16
決勝リーグ			
準決勝	三和クラブ (大分県)	2-0	21-7, 21-6
決勝	トマス技術研究所 (沖縄県)	2-0	21-13, 21-10



●徳洲会カップ中頭地区小学生バレーボール大会の様相●

～ 試合結果～

ちゅーぱーリーグ			
優勝：美東男子クラブ	準優勝：兼原ボーイズ	3位：川崎クラブ・西原クラブ	
チャレンジリーグ			
優勝：西原南クラブ	準優勝：南原クラブ	3位：西原東クラブ・高原ボーイズ	



左から
ちゅーぱーリーグ 最優秀選手 美東男子・敢闘賞 兼原ボーイズ
チャレンジリーグ 最優秀選手西原南クラブ・敢闘賞南原クラブ

●ちゅーぱーリーグ



3位 川崎クラブ



3位 西原クラブ



優勝 美東男子クラブ



準優勝 兼原ボーイズ

●チャレンジリーグ



3位 西原東クラブ



3位 高原ボーイズ



優勝 西原南クラブ



準優勝 南原クラブ

乳がんってどんな病気？

～ 術後のリハビリと生活上の注意点 ～

作業療法士 **永山 有紗**



乳がんとは簡単に言うと乳腺にできるがんの事で、早期発見できれば切除部分も最小限に抑えられ、生存率が向上します。

- ・乳がんになる日本人女性は9人～11人に1人
- ・40代後半から60代後半と比較的若い方に発生
- ・早期発見であれば90%の人が治癒する

●セルフチェックのポイントと方法

- ・観察：鏡の前で腕を上げ下げして乳房の変形や左右差がないか、ひきつれ、くぼみやへこみがないか、出血や異常な分泌物がないかを確認
- ・触って確認：4本の指をそろえて指の腹を使って“の”の字を書くように触っていきます。

入浴中には石鹸をつけ、滑りをよくした状態でしこりの有無や分泌物の有無を確認します。

おやすみの前には、仰向けで腕をあげて指の腹で触りながら調べることもできます。

しこりを確認する時は皮膚をつまむのではなく滑らせるように確認してください。皮膚をつまむとしこりがあるように誤解しがちになります。

セルフチェックは月経終了後の乳房がやわらかくなる期間に月1回行うといいです。

乳がんは自覚症状で早期発見されやすい病気。セルフチェックで自覚症状があればすぐに検診を受けてほしいです。早期発見・早期治療のためにも健康診断や人間ドッグをおすすめします。

中部徳洲会病院へお気軽にご相談ください。

- ・近年働く女性や子育て世代の**約9人～11人に1人が乳がんを発症**
- ・乳がんは**早期発見されるケースが多くなり生存率が向上する**
- ・早期発見できれば切除部分も最小限に抑えることができる
- ・**セルフチェックや乳がん検診を受けることがとても大切**
- ・**乳がんに関する病気の理解を深め、どのような治療方法があるのか、手術後のリハビリテーションや生活の注意点**について紹介する

早期発見であれば90%の人が治癒する！！

■乳がんの臨床病期（ステージ）分類

病期	しこり	リンパ節
病期0	なし	なし
病期I	しこり 2cm以下	わきの下のリンパ節に転移がない
	しこり 2cm以下	わきの下のリンパ節に転移がある
病期II	しこり 2.1～5cm	リンパ節に転移がない
	しこり 2.1～5cm	わきの下のリンパ節に転移がある
病期III	しこり 5.1cm以上	リンパ節に転移がない
	しこり 5.1cm以上	わきの下のリンパ節に転移がある
病期IV	しこり どの大きさも問わず	わきの下のリンパ節に転移が強い、またはわきの下のリンパ節転移を認めず、胸壁後リンパ節に転移がある
	しこり どの大きさも問わず	皮膚や胸壁に浸潤のあるもの
	しこり どの大きさも問わず	遠隔リンパ節や臓器上リンパ節に転移がひろがっているもの、乳原が離れたところに転移しているもの

触ってわかるしこりは2センチから！

病期別10年生存率

- 0期 95%
- I期 89%
- II期 78%
- III期 58%
- IV期 25%

ステージや部位、がん細胞の性質に応じて手術や放射線、薬物療法を組み合わせる。

乳癌診療の現状 2008年【第16版】をもとに作成

7月オンライン公開健康講座

※参加無料！
オンライン公開健康講座は事前申し込みが必要です。



日付	開始時間	演題 ※各講座は30分～60分程度を予定しております	講師名
7月2日（水）	オンデマンド配信	ロコモティブシンドローム ～健康寿命は健康な足腰から～	理学療法士 古堅 柗人
※オンデマンド配信 7月2日（水）～7月15日（火）23：59迄			
7月7日（月）	オンデマンド配信	子どもの食事について ～幼児期の食事のポイント～	栄養士 崎濱 星
※オンデマンド配信 7月7日（月）～7月20日（日）23：59迄			
7月18日（金）	[LIVE配信] 15:00	慢性腎不全患者のリハビリテーション	理学療法士 天久 幸恵
※オンデマンド配信 7月19日（土）～7月25日（金）23：59迄			
7月23日（水）	[LIVE配信] 14:00	薬の用法について ～食前と食後何が違うのか～	薬剤師 島袋 雄弥
※オンデマンド配信 7月24日（木）～7月30日（水）23：59迄			
7月24日（木）	[LIVE配信] 15:00	聴力検査について ～あなたの聴力は正常？～	臨床検査技師 當銘舞衣・宮里美礼
※オンデマンド配信 7月25日（金）～7月31日（木）23：59迄			
7月30日（水）	[LIVE配信] 15:00	食事で防ごう！廃用症候群 ～元気で動ける体を保つために～	管理栄養士 泉水 菜
※オンデマンド配信 7月31日（木）～8月6日（水）23：59迄			

医療法人 徳洲会の基本理念

当院は下記の基本理念及び基本方針を遵守して、
「いつでも、どこでも、だれもが安心して最善の医療を受けられる社会」をめざします。

- 生命だけは平等だ -

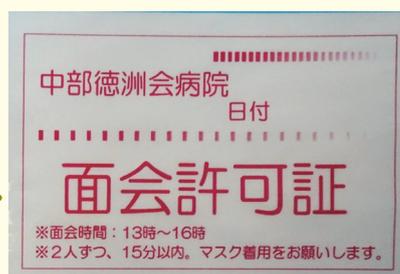
- ◎生命を安心して預けられる病院
- ◎健康と生活を守る病院

● 理念の実行方法

- 年中無休・24時間オープン
- 入院保証金、総室（大部屋）の室料差額冷暖房費等一切無料
- 健康保険の3割負担金も困っている人には猶予する
- 生活資金の立替・貸与する
- 患者さまからの贈り物は一切受けとらない
- 医療技術・診療態度の向上にたえず努力する

【面会許可証運用変更のお知らせ】

令和7年5月1日（木）より、面会許可証の運用方法を従来のネットワーク方式から【シールタイプ運用】へ変更いたします。
不明な点がございましたら、窓口スタッフまでお尋ねください。
ご理解とご協力をお願いいたします。



※面会許可証シールの
はがし忘れにご注意ください。

- ・面会許可証【シール】には、面会当日付のスタンプを押し見える位置に貼付してください。
- ・病棟では、面会許可証【シール】の確認を行います。
- ・面会終了後は、面会受付窓口へ【シールタイプの面会許可証】を返却してください。

● 渡り廊下建設工事のお知らせ ●

道路を横断する渡り廊下の新設工事を行います。
工事期間中は、下部横断歩道が**通行止め**となります。

● 工事期間

令和7年5月中旬頃から令和7年9月初旬頃まで

● ご案内

- ・ **薬局側の横断歩道よりの迂回ルート**をご利用ください。
- ・ 工事期間中は、通行止めの箇所に近づかないようお願いいたします。

皆さまには大変ご迷惑をおかけします、安全確保と円滑な工事のため、ご理解とご協力をお願いいたします。



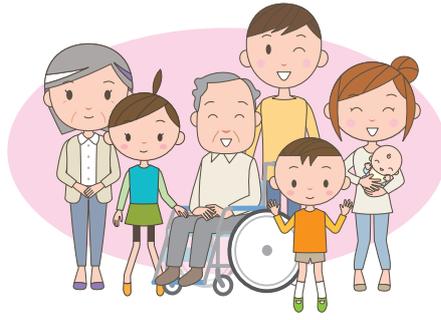
instagram
※注意：音が出ます

2人の主治医を持ちましょう！



当院では『2人主治医制』を推進しています。患者さまおひとりに対して「かかりつけ医」と「当院の専門医」が協力しあって、質の高い医療を提供できるように努めています。

入院や専門的治療が必要な場合に専門医と連携



中部徳洲会病院を受診される皆さまへ 重要なお知らせ

選定療養費について

当院は沖縄県知事より「地域医療支援病院」の承認を受けています。地域医療支援病院には「選定療養費」の徴収が義務付けられているため、当院においても紹介状をお持ちではない場合は、選定療養費を徴収させていただいております。ご理解とご協力をお願いいたします。

初診時 選定療養費

紹介状を持たずに当院を初診で受診される場合、保険診療分とは別にご負担いただく費用

医科 7,000 円 歯科 5,000 円

再診時 選定療養費

病状が安定し、当院担当医が「かかりつけ医」への紹介を申し出た後も、当院を受診される場合に、保険診療分とは別にご負担いただく費用

医科 3,000 円 歯科 1,900 円

「紹介状」ご持参のお願い 病気かな？と思ったら、まずは近くの「かかりつけ医」にご相談ください。

外来診療のご案内

～外来受付・診療開始時間～

- ・午前 受付時間 7:30～11:00 (診療開始 9:00～)
- ・午後 受付時間 13:00～15:00 (診療開始 14:00～)
- ・夕診 受付時間 16:00～17:00 (診療開始 16:00～)



外来表



よくある質問

お電話でのお問合せ

外来診療や入院に関するご質問
お問い合わせ専用ダイヤル

☎ 0570-098033

※年中無休・24時間

.....
ご予約済みの患者様で
予約日変更をご希望の方は
予約専用ダイヤル (AI電話)

☎ 050-1807-3571

※平日 13:00～17:00